

2025年9月10日

2025年度（第7回）福武教育文化賞の決定について

公益財団法人 福武教育文化振興財団（代表理事理事長 松浦俊明）は、2025年度の受賞者を下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

贈賞式は10月25日（土）13時30分から岡山プラザホテル（岡山市中区浜）で開催いたします。

<受賞者>

▶ 福武教育文化賞（3個人、1団体）

小澤 尚子 氏（大学教員（舞踊教育学）・舞踊家／岡山市）

角 ひろみ 氏（劇作家・演出家／岡山市）

天川 栄人 氏（文学・作家／岡山市）

特定非営利活動法人 備前プレーパークの会（代表理事 北口 ひろみ 氏／備前市）

福武教育文化賞について

福武教育文化振興財団は、岡山県の実育文化の振興による魅力的で豊かな人づくり、地域づくりに貢献することを目的とし、表彰や助成、自主事業等を行っています。この表彰事業では、高い志を持ち、先駆的で地域への波及効果がある取り組みを行う個人・団体を対象に顕彰しています。

昭和62年度から平成30年度まで、教育と文化の2部門に分け、福武哲彦教育賞69件、谷口澄夫教育奨励賞66件、福武文化賞34件、福武文化奨励賞71件に贈賞してきましたが、令和元年度より4つの賞を「福武教育文化賞」に一本化しています。表彰数は今年度の受賞者を含め、累計268件となります。

また、本賞の特色として、受賞者の皆さまの活動がさらに広がり、未来へと繋がっていくよう継続的な支援を目的とした助成制度「福武教育文化賞 受賞者フォロー助成」を設けております。受賞の翌年より3年間、申請に基づき助成を行い（年間上限30万円）、受賞者の皆さまが主体的に岡山県内で取り組む教育や文化芸術、地域資源を活用する活動を支援いたします。



2025年度 福武教育文化賞

受賞者の皆さま

敬称略・五十音順

おざわ しょうこ

小澤 尚子

専門分野 | 大学教員（舞踊教育学）・舞踊家

表彰理由

環太平洋大学ダンス部創部以来、監督として部員を指導し、岡山の歴史・文化を題材とした創作ダンスを通じて地域文化の継承に大きく貢献している。また、地域の未就学児から高校生を対象としたIPUダンスアカデミーの代表を務めており、ダンスを通じた次世代育成にも尽力している。さらに、2024年から60歳以上を対象としたダンスワークショップの講師を務め、生涯学習や世代間の交流を促進するなど活動の幅を広げ、地域社会に新たな活力を生み出している。



すみ

角 ひろみ

専門分野 | 劇作家・演出家

表彰理由

岡山を拠点に、劇作家・演出家として多岐にわたる活動を展開し、岡山演劇界の発展に大きく貢献している。「岡山劇作家会」を設立し、若手劇作家の育成や発表の場を創出するなど、精力的に活動が続けている。また、次世代には、単に劇作を学ぶだけでなく、地域の歴史や文化を深く理解し、それを演劇として表現する貴重な機会を提供している。これらの活動は、岡山の演劇を豊かにし、地域の文化継承と演劇文化の発展に大きく貢献するものである。



てんかわ えいと

天川 栄人

専門分野 | 文学・作家

表彰理由

小説家として幅広いジャンルで活躍し、特に児童書分野で高い評価を得ている。現代社会の複雑な問題を深く描き、多くの若者に自己と向き合う機会を与え、若者たちが自分らしく生きることを考えるきっかけとなり、社会全体の多様性への理解を深めることに大きく貢献している。岡山を舞台とした作品の執筆や、岡山での次世代育成にも精力的に取り組んでいる。2025年、岡山県へUターン移住しており、岡山を拠点とした今後のさらなる活躍が期待される。



特定非営利活動法人

備前プレーパークの会

表彰理由

子どもの自由な遊び場が不足する社会課題に対し、備前市で初めてとなる「プレーパーク」を開催して以来、20年にわたり、子どもたちが自然の中で豊かに育つ環境を提供し続けている。地域住民の協力を得ながらプレーパークを中心とした子育て支援や多世代交流を推進してきた。一連の活動が子育て世帯の移住者を呼び込むきっかけとなり、定住人口の増加にも寄与している。プレーパークを基盤とした事業展開は、地域全体での子育て環境の向上に繋がり、子どもたちの健全な育成と地域社会の活性化に大きく貢献している。

